



駒小だより

教育目標

- 考える子
- 協力する子
- 元気な子

平成23年11月1日

11月号

豊島区立駒込小学校

小さな命の営みが姿を変えて生き続ける

校長 山田修司

秋も深まり、生き物の世界では次の世代への交代が気づかないところで起っています。学校のまわりの木々にいる虫たちもやがてはその命を終える時期がきます。特に春から夏に生まれた虫たちの多くが、夏を生き秋になり冬眠することなく、その役割を終えます。

ある新聞の投書欄に、高校生がアスファルトやコンクリートの上で動かなくなった虫を見つけると、拾って土の上に移してやるということが書いてありました。「せめて彼らが最後に横たわる場所が自然物の上であってほしい」という思いからだそうです。命を終えるものを土に戻してやる。そうすればその死骸は、次の命を育む。そこには生命の循環が成り立っていくということです。

図書室にある本で「葉っぱのフレディ」という物語があります。木の葉の一生を通して語られる生と死のつながりを書いた本です。この本については、発行されてから10年になるのを機会に、絵本の売上から1冊につき200円を南米アマゾンの森の再生に寄付するという記事が別に新聞に掲載されていました。1冊あたり5本の苗木が危機的なアマゾンの森に植えられるそうです。命は様々な形に姿を変えて生き続けていきます。日頃気づかない小さな生き物の世界にも、それぞれの命をつないで、わたしたちの住む地球を守っていきましょう。道を歩く時、公園の木々を見上げる時、少しでも心の中に小さな命の営みのことを思い出してください。

そして11月は11・12日（金・土）と展覧会を予定しています。今、それぞれの教室などに今まで子どもたちが作ってきた作品が、出番を待ってたくさん置いてあります。一つ一つの作品は、どれも子どもたちの思いが一杯に詰まっており、見る人に何かを語りかけているようです。作品は一つの結果としての存在ですが、出来上がるまでの過程にはいろいろの葛藤や迷いがあったはずです。直接そのことを感じたり、知ったりすることはできませんが、思いを馳せながら見ていくことはできるのではないのでしょうか。そんな作品の詰まった展覧会にぜひ足をお運びください。

駒桜の根元の土の部分を広げ、水や空気の通りを良くし、長生きをするための工事をしました。



11月の行事予定

2日(水)ゲストティーチャー 授業4年	11日(金)展覧会(始)・委員会	18日(金)クラブ・誕生給食
3日(木)文化の日	12日(土)学校公開日	栄養教諭教育実習(終)
4日(金)4時間授業 読書旬間(終) 連合書写展(始)	展覧会(終) 竹岡学園学習発表会	20日(日)P連ソフトボール
6日(日)連合書写展(終)	14日(月)4年サンシャイン見学	21日(月)合同パトロール 1~3年
8日(火)脊柱側彎健診5年 集金日	栄養教諭教育実習(始)	23日(水)勤労感謝の日
9日(水)避難訓練・4時間授業	15日(火)能楽体験6年	24日(木)就学時健診 4時間授業
10日(木)5時間授業	16日(水)研究授業4年2組	25日(金)クラブ
	17日(木)連合音楽会5年	27日(日)竹岡バス見学会
	校外学習(伊勢屋)3年	30日(水)4時間授業



「駒小ワクワク美術館」まもなくオープン

～子どものチカラ・表現のチカラ～をテーマに、11月11日(金)12日(土)の二日間体育館が美術館に変身します。平面作品、立体作品、共同制作、家庭科作品(5, 6年)と一人ひとりが、持てる力をできるだけ発揮できるような題材を考え、作品作りを続けてきました。個人作品では、それに応えてくれるように、自分の感じ方、表現への思いなど、それぞれの感性を働かせ、楽しみながら制作していました。先週の木曜日から、体育館での共同制作が始まりました。学年合同であったり、異学年合同であったり、さまざまなスタイルでの活動からダイナミックな作品が出来上がる予定です。それでは、今回の展覧会の特徴をいくつかあげてみます。鑑賞の際のポイントにさせていただければと思います。

ポイント1: 12日(土)の3時間目、4年生が1～4年合同授業で作ったカラフルに装飾したピンを校庭に置いていく、という作業をします。

夕方5時に約200個のピンの中に入れたローソクに火をともし「光のアート」を出現させます。この日は7時まで「駒小ワクワク美術館」はオープンします。

ポイント2: 体育館倉庫は必見です。6年生の授業で石膏ホウタイを使い顔型をとりました。(ライフ・マスク)それを素材に「12才のリアル」という題で作品作りをし、倉庫の中に展示します。現在制作中ですが、ブラックライトであやしく?光る6年生をご覧ください。

ポイント3: 共同制作の様子をビデオに取りました。編集した映像をご覧いただけるコーナーをつくります。生き生きした表情で共同制作を楽しむ様子が伝わるかと思えます。

ポイント4: 11日の子ども達の鑑賞は、ペアー学年で仲良く手をつなぎお互いの作品を紹介し合います。どんな話をするのかな?又、各学年で鑑賞する時間も予定しています。後で、鑑賞はがきのやり取りもします。

ポイント5: 「駒小ワクワク美術館」のガイドを4, 5, 6年の有志が、時間を分けて行きます。子どもの方から積極的に話かけるよう指導しますが、どうぞ保護者の方からも、声をかけてみて下さい。

まだまだ、紹介したいポイントはありますが、この辺で終わります。御来館をお待ちしています。

お知らせ

副校長 高木 庸子

○運動会アンケートより

10月1日の運動会では、大勢の方に声援を送っていただきましてありがとうございました。また、たくさんのアンケートのご協力もありがとうございました。

アンケートには、表現運動の完成度が高く見応えがあったこと、声援を受けてがんばる子どもたちの姿に感動したこと、子どもたちの心身の成長の喜びの声、などがたくさん書かれていました。その一方で、閉会式の姿勢や一部の競技の公平性に欠ける点について、また昼食時のマナーや自転車駐輪について、ご意見をいただいています。課題として出された所は来年度の開催に生かして参ります。

○栄養教諭教育実習(女子栄養大学短期大学)

11月14日(月)～21日(金)の5日間、駒込小学校で2名の大学生が、栄養教諭教育実習生として勉強します。1年1組には満田真依子さん、5年2組には玉置真知子さんが所属して実習を行います。全児童と関わる機会もあります。どうぞよろしく願います。